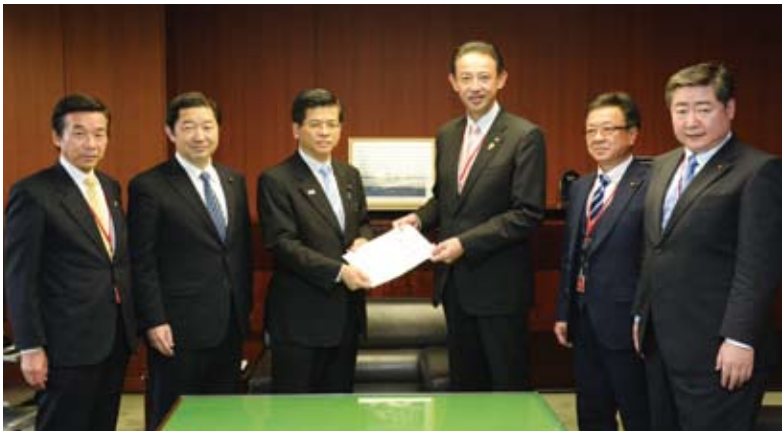


JR高槻駅の新設ホーム供用開始に合わせて 「特急はるか」の停車が決定!

ダイヤ改正日 平成28年3月26日(土)



石井啓一国土交通相(公明党)は12月11日、国交省で大阪府高槻市の濱田剛史市長らに会い、JR高槻駅の新快速列車用ホームの整備に関する要望を受けた【写真左】。党大阪府本部代表の佐藤茂樹衆院議員が同席した。濱田市長らは、同駅のホームの混雑を解消するため、国交省の事業を活用して同ホームの整備を進めている現状を説明。来年度に一連の工事を完了させる計画を示し、引き続き十分な支援を要請した。石井国交相は要望に理解を示した。平成27年12月22日公明新聞掲載記事



濱田市長とともに石井大臣に要望しました

◆平成12年から要望活動が開始していますが、その突破口は、ネットワーク政党・公明党の取り組みで実現した、**太田・石井国土交通大臣への市長の直接陳情**です。

●JR高槻駅の京都方面・大阪方面それぞれに新しいホームが完成し、ホームの混雑を緩和します。**新しいホームには新快速が停車し、従来のホームには快速と普通が停車します。**乗り継がれる際は、異なるホームでのお乗り換えとなります。

●**高槻エリアと関西空港のアクセスが便利**になります。特急「はるか」が朝時間帯に関西空港行き4本、夜時間帯に京都方面行き10本、JR高槻駅に新規停車します。

●新ホームの供用開始に合わせ、転落防止対策として、**昇降式ホーム柵の整備**を行います。JR西日本管内で**本格導入第1号**となります。

【写真右】はJR六甲道駅での試行運用時の「昇降式ホーム柵」の様子です。



平成28年1月6日高槻市公明党議員団でJR高槻駅を視察し、JR西日本大阪工事事務所から、工事の進捗状況等、説明を受けた。

「高槻市立臨時保育室」を開室し、**平成26年12月1日開設** 1年を通じて待機児童ゼロを目指しています!

高槻市では、1年を通じて待機児童が生じることがないように、入室申し込みを行った年度の3月まで臨時的に入室できる認可外保育施設「臨時保育室」を開室しました。対象は認可保育所入所希望者で、保育の必要性が特に高いにも関わらず入所できない児童に限ります。これまで課題であった、市外からの転入や育児休業明けの入所希望などの年度途中に生じる保育需要に対応する施設です。

- 対象年齢 / 0歳児から5歳児
 - 定員 / 50名(年齢ごとの定員は設定していない)
- ※待機児童解消を図るため、毎月1日、11日、21日の3回の入室を行っている

開室時間	午前7時から午後6時(午後7時までは延長保育)	
利用料	3歳未満児	月額 35,000円
	3歳以上児	月額 25,000円
	延長利用料	月額 4,000円



平成28年1月6日高槻市立臨時保育室を視察



**公明党8市議で
新春街頭を行いました**

あなたのお声をお寄せください!

公明党控室 072-674-7250